

# 福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 清浄園 児童養護施設 清浄園
------	--------------------------

## 福祉サービス第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

### ②第三者評価実施期日

平成26年2月22日、26日

### ③事業者情報

名称：社会福祉法人 清浄園 児童養護施設 清浄園	種別：児童養護施設
代表者氏名：理事長 出納皓雄	定員（利用人数）39名
所在地：大分県中津市大字大貞383番地 TEL：0979（53）7666	

### ④総評

#### ◇評価の高い点

- 運営理念の前書き部分に、子どもをとりまく時代の変遷や社会的養護が担うべき役割や課題、児童養護施設のめざす方向性をわかりやすく説明している。子どもへ説明する「大切な約束」は、理念をわかりやすく読み替えたものに工夫している。施設が有する機能を活かして子育て支援や地域交流が行われ、サークル化など地域での組織化も支援している。
- お小遣いの中から一定の金額を貯金する習慣を小学生のうちから行っており、施設で行う旅行時のお小遣い、自動車学校の費用など目的を持ってお金を貯めるという意識を養っている。
- 施設内に鍵付きのロッカーを整備し、大切にしたいものは各自で保管できるようにしている。
- 児童相談所の再構築プログラムを中心に取り組んでいる。退所時には親子が短期間共に生活体験に取り組めるよう施設内に宿泊施設を整備している。
- 定期的にケース検討会議を開催し、小児科医と大学教授によるスーパーバイズを実施している。
- 養育・支援の内容が具体的に記載された入所のしおりを用意し説明している。施設の規則や面会・帰宅時の約束事や生活上の留意点などもイラストなどを用い、わかりやすく説明している。
- ニーズにより実施している「ママ友サークル」については、ネットワーク化、グループ化など図り施設の専門性を発揮した支援を実施している。

#### ◇改善を求められる点

- 夕食の開始時間については、子どもの意見を聞くなどの改善が望まれる。また摂取量についても子どもの意見を聞きながら楽しんで食事時間を迎えられる働きかけが求められる。
- 「いのちの教育」の一環として、性教育が異性の尊重や思いやりの心が育つような目的で行われることを期待する。
- 将来、親子が一緒に生活するうえでの課題に対する支援については、施設協議会、児童相談所の共通課題として解決に取り組む協議を行うことを期待する。
- 子ども一人ひとりの具体的なニーズ、子どもの強みや長所を記載したアセスメントシートの作成に対する取り組みを期待する。
- 職員がプライバシー保護について常に心がけると主に、子どもにもプライバシーが守られていることを伝えたり、日々の支援の中で職員対子ども、子ども対子どものプライバシー保護について気になることを規程に反映していくことを期待する。
- 職員の教育・研修については、職員研修基本計画に明示されている組織が求める職員の専門性について具体的な目標を明記し、それとの整合性が確保された体系的な計画づくりの作成を望む。就業規則等については、禁止事項の改正等最新の内容変更を希望する。

#### ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今後もサービス改善に努めてまいります。

#### ⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）